

保護者アンケート結果（高森台中学校区）

少子化により子どもの数が減少する中、市では、子どもたちにとってより良い教育環境を整備するため、通学区域の変更や学校の統合などにより、小中学校の適正な規模の確保に努めるように検討を進めています。

検討にあたり保護者の方を対象にアンケートを実施しましたので、集計結果をご報告します。



◆アンケート概要

実施期間	令和7年5月19日（月）から6月6日（金）まで	
対象校	高森台小、中央台小、東高森台小	
対象者	対象校に通っている児童の保護者	坂下、藤山台、高森台、石尾台、岩成台中学校区内の公私立保育園、私立幼稚園の園児のうち、対象校に通学する予定の園児の保護者
実施手法	学校から保護者への連絡システム「Home&School」から回答	各園から保護者への連絡システム又はQRコード付きチラシから回答
児童数	515人	—
Home&School通知数	660人	—
回答数	317人	80人
回答率	48.0%	—

◆報告書に使用されている略語の説明

- ・「就学」は、対象校に通っている児童の保護者の回答
- ・「未就学」は、坂下、藤山台、高森台、石尾台、岩成台中学校区内の公私立保育園、私立幼稚園の園児のうち、対象校に通学する予定の園児の保護者の回答

◆各学校別回答状況

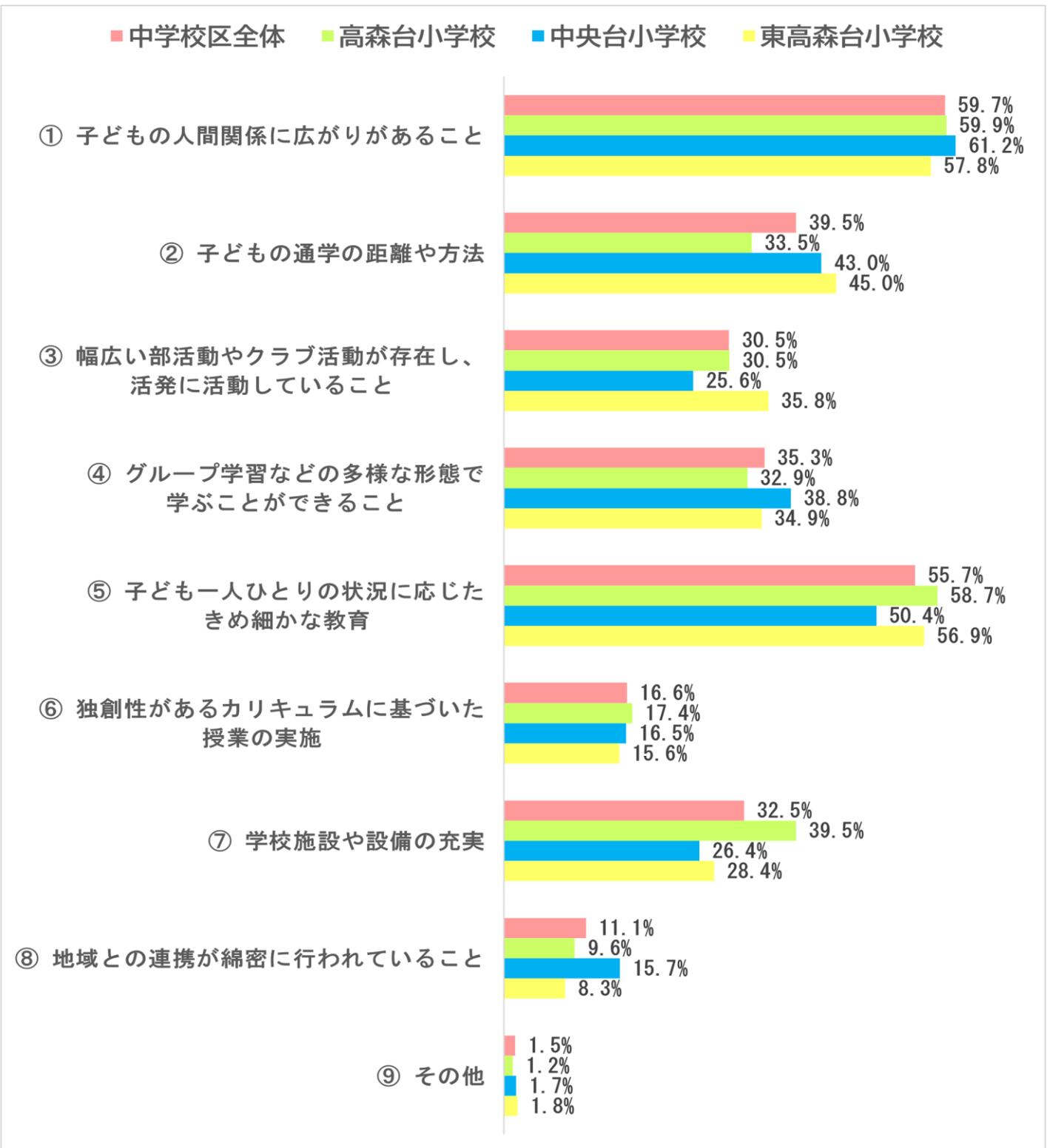
学校名	児童数	①Home&School 通知数	回答数			回答率 ②／①
			②就学	未就学	計	
高森台小	229	318	125	42	167	39.3%
中央台小	156	208	101	20	121	48.6%
東高森台小	130	134	91	18	109	67.9%
合計	515	660	317	80	397	48.0%

子どもたちにとって、魅力ある学校づくりを進めるために重要と思うことについて、次の項目から選択してください。(3 つまで)

●回答結果の概要

3校ともに、「① 子どもの人間関係に広がりがあること」が最上位に、「⑤ 子ども一人ひとりの状況に応じたきめ細かな教育」が2番目に選ばれています。

高森台中学校区は、保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と概ね同様の傾向となっています。



1 「⑨ その他」の回答

- ・先生の意識改革が必要。時代にあった認識と教育の仕方。
- ・保護者と学校との信頼関係。
- ・子どもが楽しく過ごせること。学ぶことが多いこと。
- ・色々なタイプの人との関わり方を学ぶ。
- ・給食の強化（あげパンの導入。箸を持っていかなくていいようにする。他の市を知っていると箸を持っていくのはありえない。衛生的にも学校で用意するべきと思う。).
- ・魅力的な先生がいること。子どもと積極的に関わり、時には見守りをし、興味を引く授業をしてくれる先生がいることです。

2

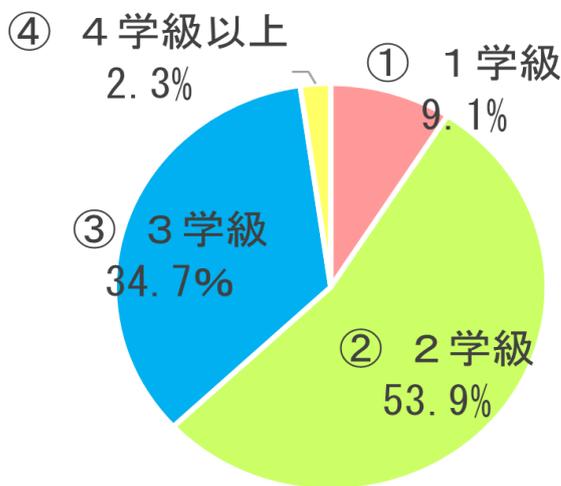
1学年当たりの学級数は何学級が望ましいと思いますか。次の項目から選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

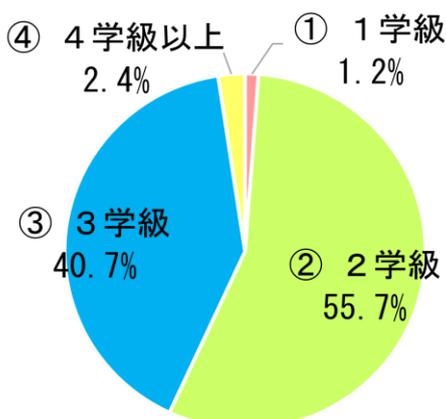
中学校区全体では、90.9%の方が複数学級を望ましいと考えており、「② 2学級」を望む割合が一番高くなっています。

「① 1学級」を希望する割合は、東高森台小で21.1%となっており、保護者アンケートの対象17校の中で、2番目に割合が高くなっています。

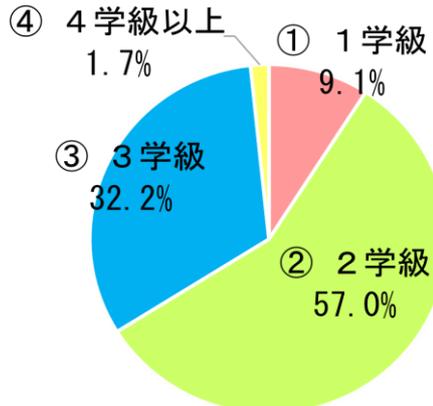
◆中学校区全体



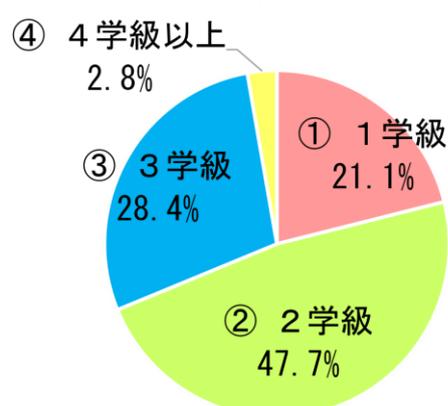
◆高森台小学校



◆中央台小学校



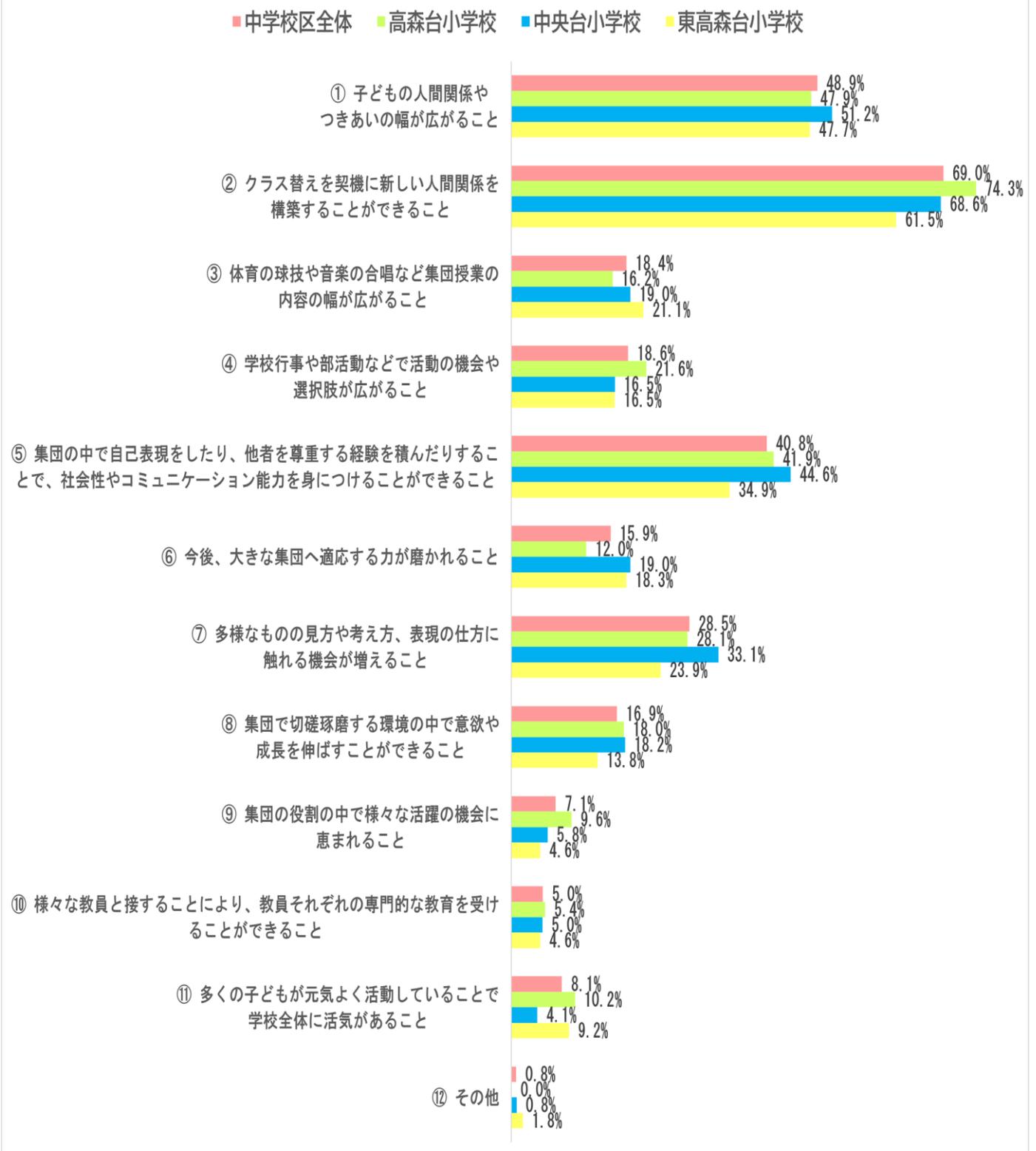
◆東高森台小学校



各学年の学級数が多い学校の「よい」と感じることに、次の項目から選択してください。
(3つまで)

●回答結果の概要

3校ともに、「② クラス替えを契機に新しい人間関係を構築することができること」が最上位に、「① 子どもの人間関係やつきあいの幅が広がること」が2番目に、「⑤ 集団の中で自己表現をしたり、他者を尊重する経験を積んだりすることで、社会性やコミュニケーション能力を身につけることができること」が3番目に選ばれています。



3 「⑫ その他」の回答

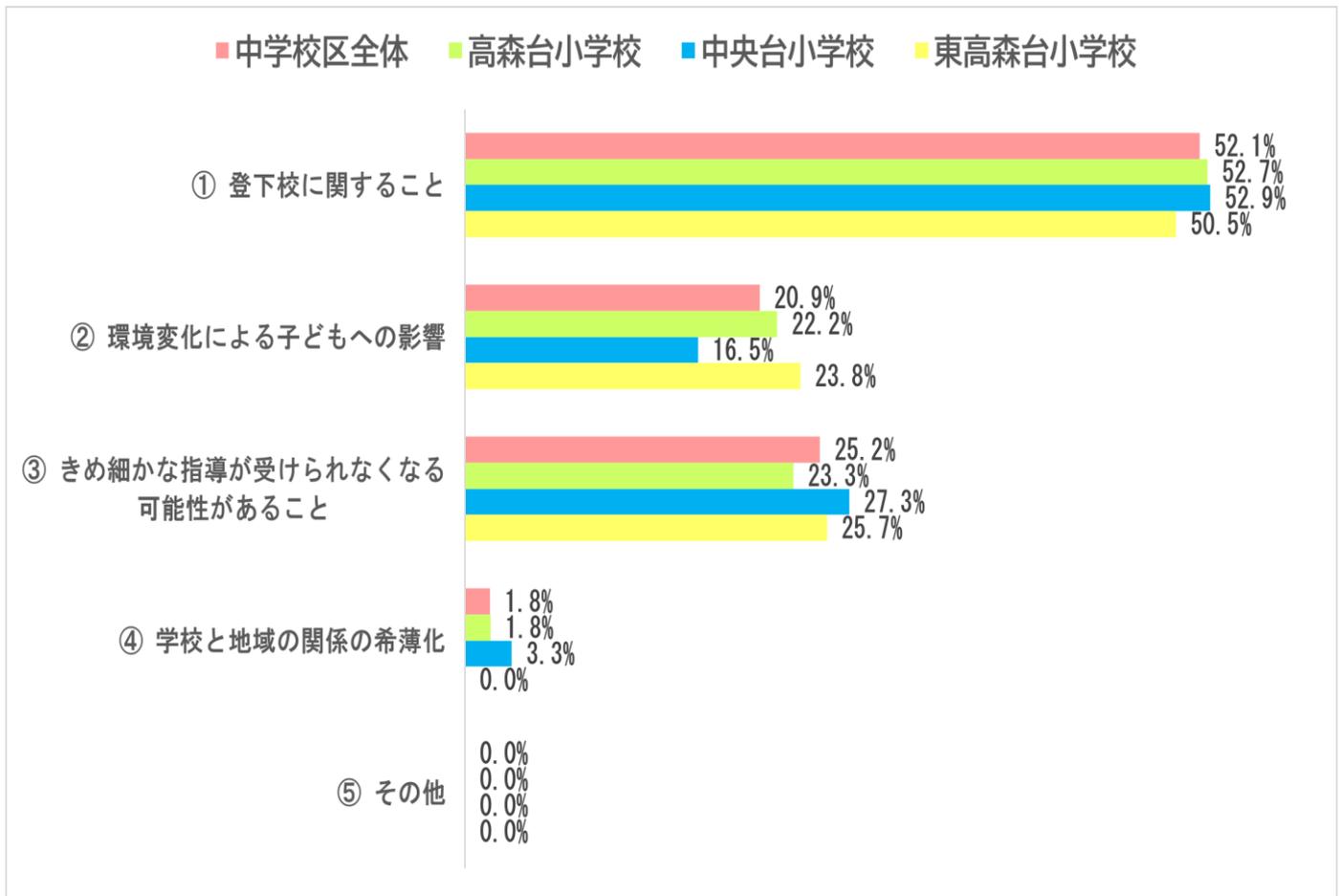
- ・どうしても合わない子と分かれる。
- ・現在の1学年1学級の体制に満足しています。

4

魅力ある学校づくりのために、学校の規模や配置を見直す場合、心配なことについて次の項目から選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

52.1%の方が「① 登下校に関すること」を心配と感じています。

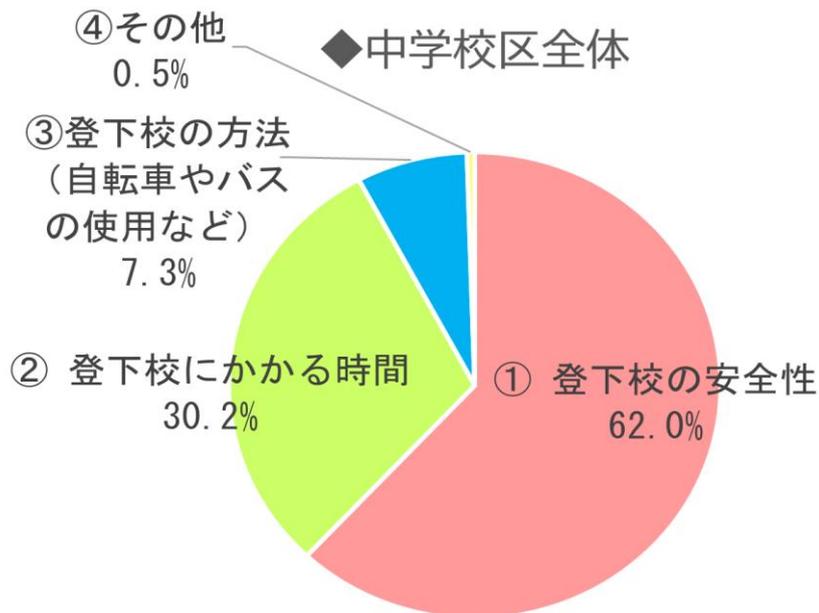


学校の規模や配置を見直す場合、登下校に関して最も重要だと思うことについて次の項目から選択してください。(1つ)

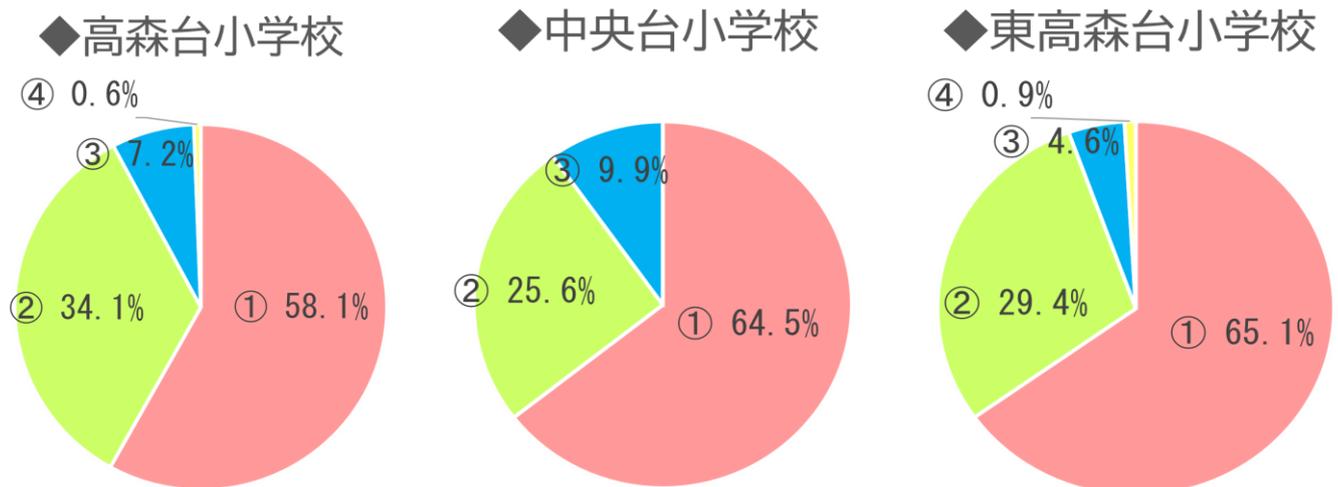
●回答結果の概要

62.0%の方が「① 登下校の安全性」を最も重要と考えています。

保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と概ね同様の結果となっています。



■①登下校の安全性 ■②登下校にかかる時間 ■③登下校の方法(自転車やバスの使用など) ■④その他



「④ その他」の回答

- ・保護者の車送迎を OK にしたら良いのでは？近距離でも遠距離でも、防犯面でも酷暑の面でも子どもが徒歩で登下校する事に不安を感じています。生徒数が少ない学校は通学班が無いので1人で登下校する子もいて危ないです。駐車場と朝学童も設置して欲しい。
- ・①登下校の安全性、安全性を担保するための方法（適正な徒歩通学の時間にならないのであれば、通学バスの使用）。

市は小中学校ともに1学年に2学級以上あることが必要と考えています。この考えに基づき、市内の小中学校が適正な規模や配置となるように取り組むことについて、どう思いますか。(1つ)

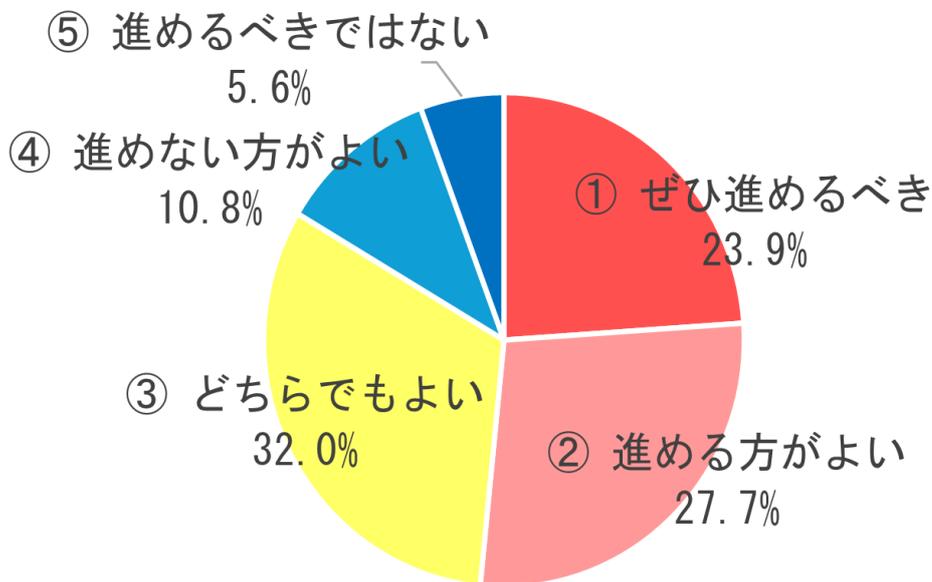
●回答結果の概要

51.6%の方が「① ぜひ進めるべき」又は「② 進める方がよい」と考えています。

16.4%の方が「④ 進めないほうがよい」又は「⑤ 進めるべきではない」と考えています。

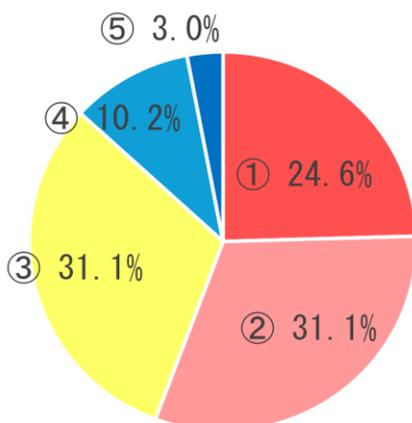
東高森台小は「④ 進めないほうがよい」と「⑤ 進めるべきではない」の合計の割合が28.4%であり、保護者アンケートの対象17校の中で最も高くなっています。

◆中学校区全体

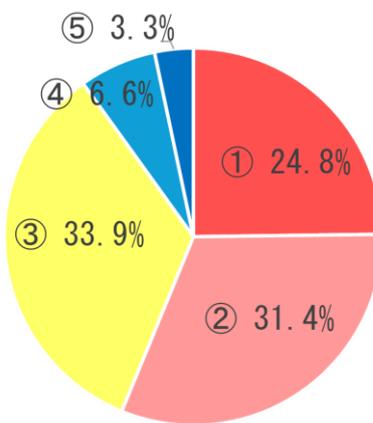


■①ぜひ進めるべき ■②進める方がよい ■③どちらでもよい ■④進めないほうがよい ■⑤進めるべきではない

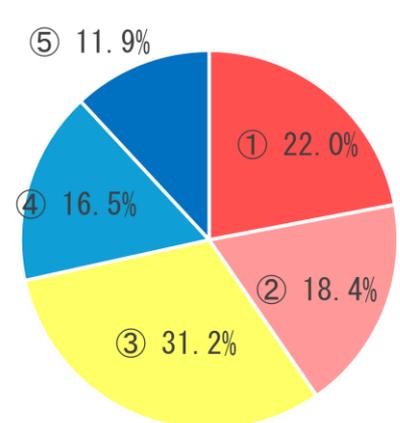
◆高森台小学校



◆中央台小学校



◆東高森台小学校



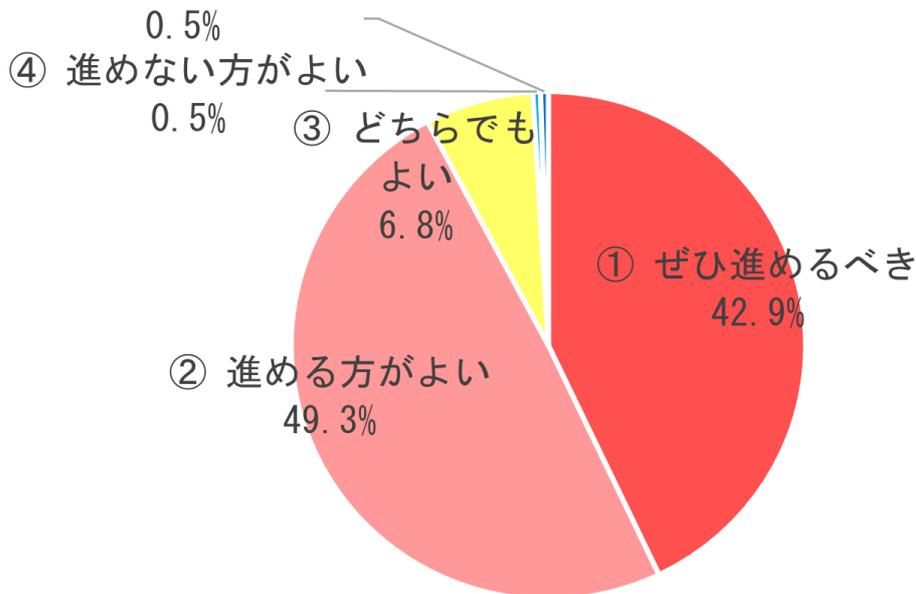
6の質問で「① ぜひ進めるべき」と「② 進める方がよい」と答えた方にお聞きします。お子さまが通学する(予定の)学校が適正な規模や配置となるように取り組むことについてどう思いますか。(1つ)

●回答結果の概要

6の質問で①又は②を選んだ方の92.2%が、「お子さまが通学する(予定の)小学校においても学校の適正規模や配置について取り組むこと」に賛成しています。

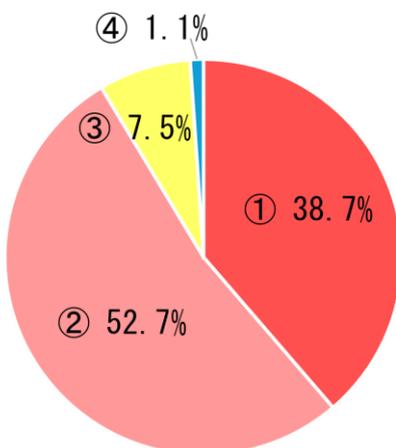
6の質問で①又は②を選んだ方のうち、「④ 進めない方がよい」を選んだ方は高森台小で1人、「⑤ 進めるべきではない」を選んだ方は中央台小で1人です。

⑤ 進めるべきではない◆中学校区全体

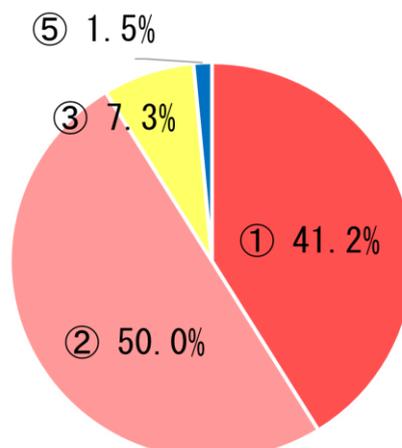


■①ぜひ進めるべき ■②進める方がよい ■③どちらでもよい ■④進めない方がよい ■⑤進めるべきではない

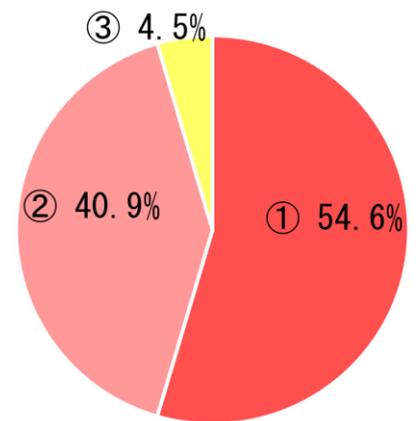
◆高森台小学校



◆中央台小学校



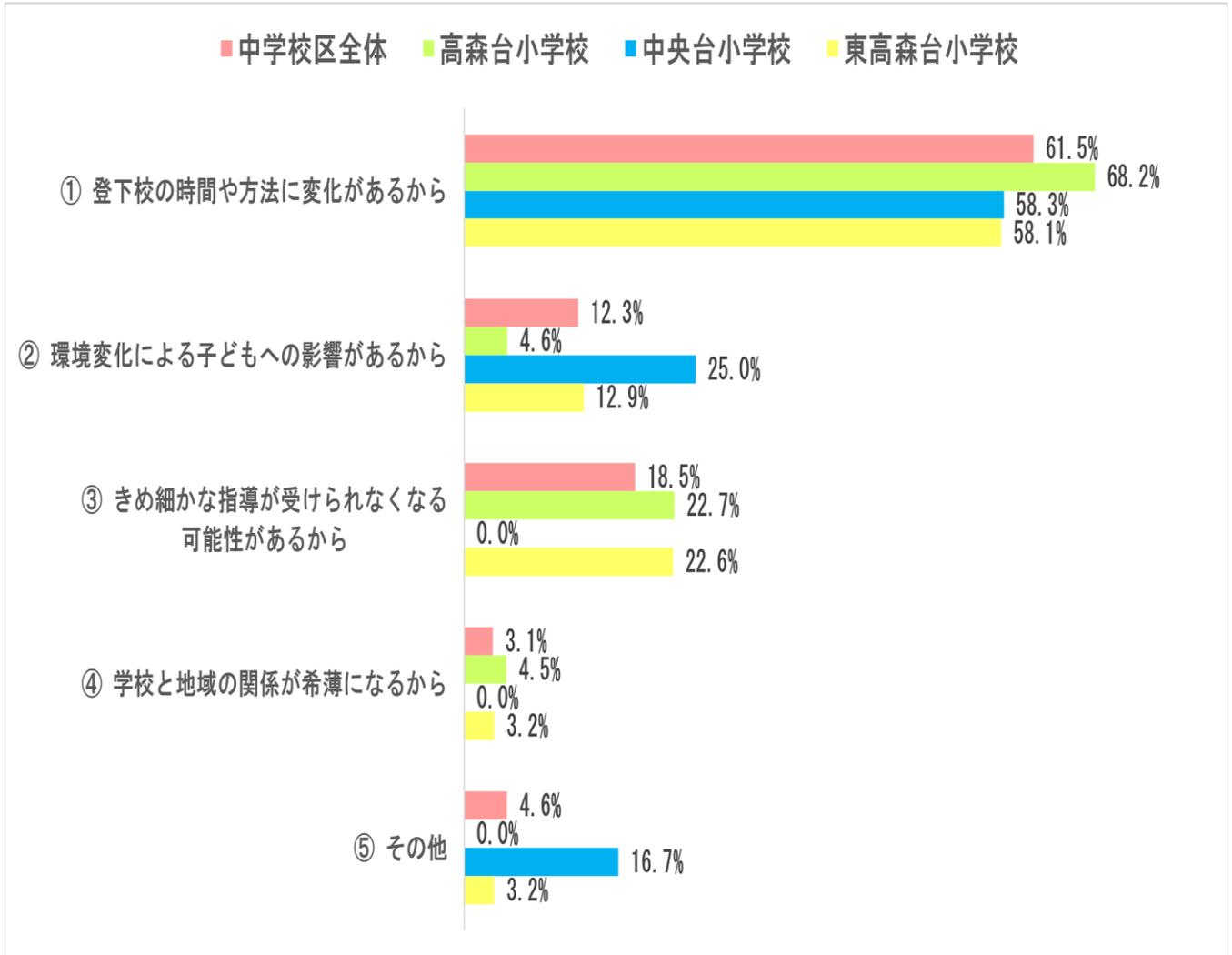
◆東高森台小学校



6の質問で「④ 進めない方がよい」と「⑤ 進めるべきではない」と答えた方にお聞きします。
その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

「① 登下校の時間や方法に変化があるから」が最も多く、保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と比較しても、高森台中学校区では「① 登下校の時間や方法に変化があるから」を選んだ方の割合が高くなっています。



「⑤ その他」の回答

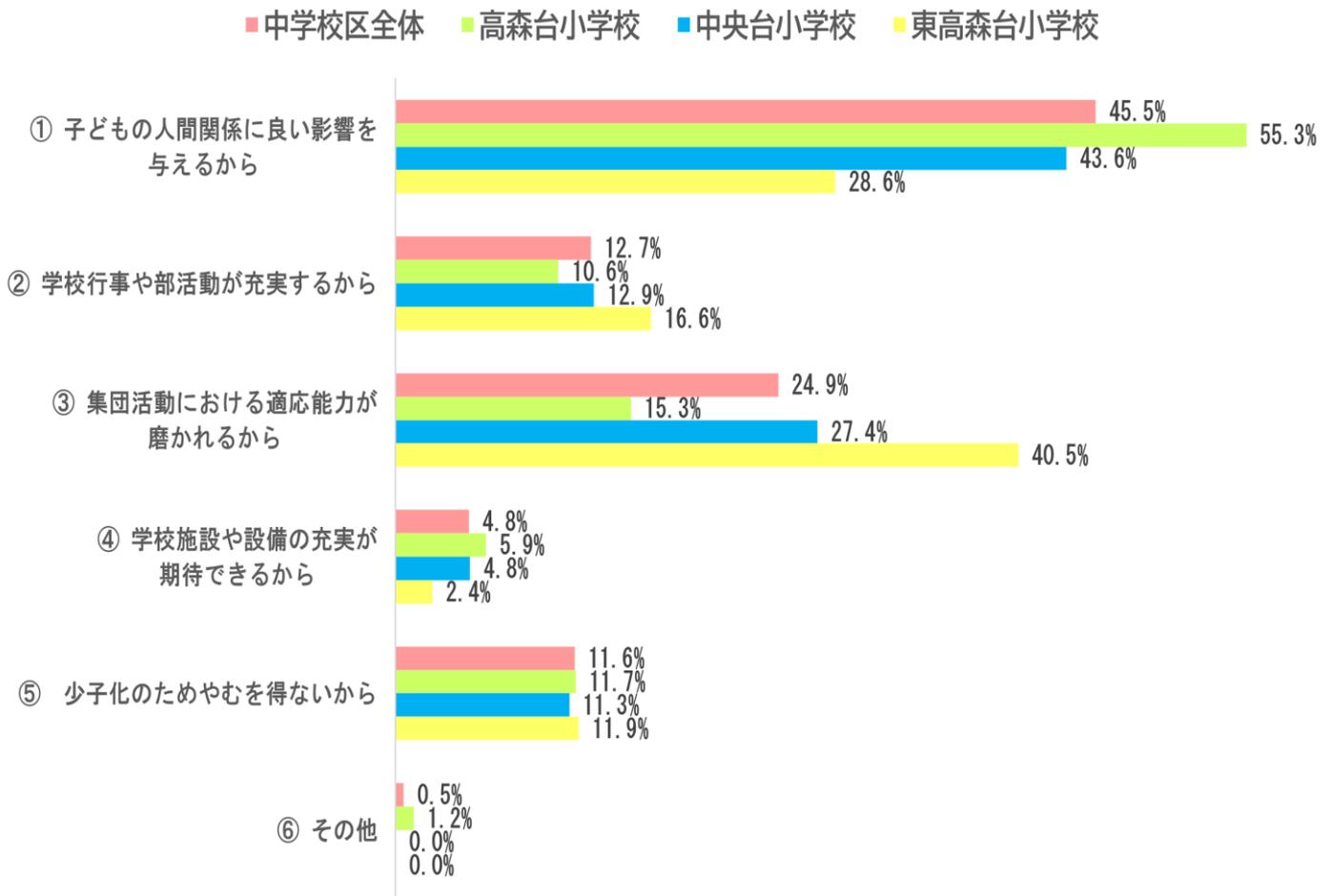
- ・学校の統廃合をすることで、登下校の距離が延び、最近の危険な暑さの中歩く時間が増えることや、不審者と接する可能性が高まることに、不安を感じる。
- ・今一学級で困ることもないため二学級以上必要と考えるメリットがわからない。
- ・2クラスだった事で、小学5年生まで親友と出会えなかったから。

7-1の質問で「① ぜひ進めるべき」と「② 進める方がよい」と答えた方にお聞きします。その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

3校ともに、「① 子どもの人間関係に良い影響を与えるから」と「③ 集団活動における適応能力が磨かれるから」が上位2番目までに選ばれています。

保護者アンケート結果(対象17校の集計)と比較すると、高森台小では「① 子どもの人間関係に良い影響を与えるから」が、東高森台小では「③ 集団活動における適応能力が磨かれるから」が特に多く選ばれています。



「⑥ その他」の回答

・子どもたちにとって、授業や学校行事が充実して過ごせるのであれば進めるべきだと思います。

7-1の質問で「④ 進めない方がよい」と「⑤ 進めるべきではない」と答えた方にお聞きします。その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

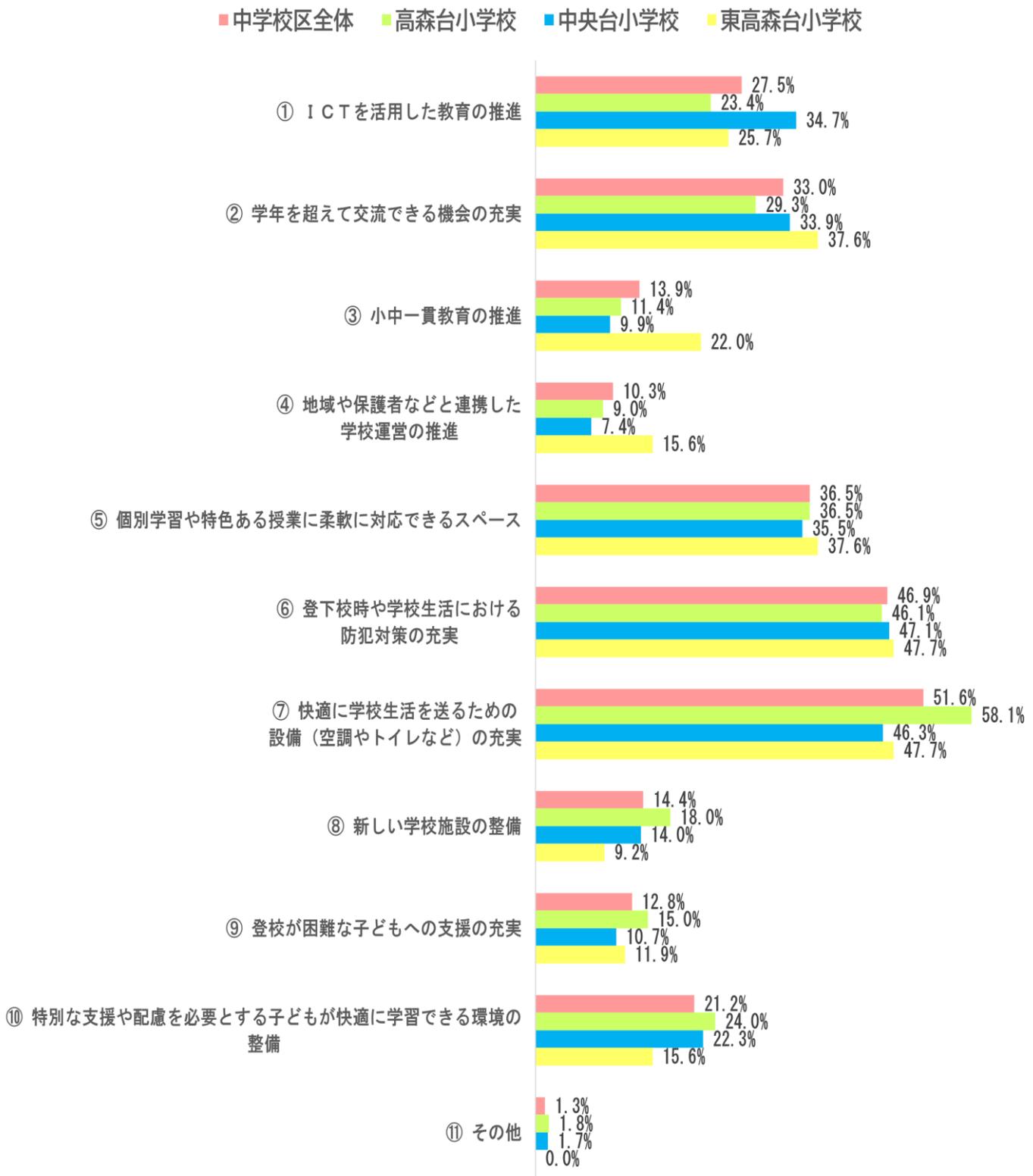
●回答結果の概要

7-1の質問で「④ 進めない方がよい」と「⑤ 進めるべきではない」を選んだ2人とも、「① 登下校の時間や方法に変化があるから」と考えています。

これからの学校教育や学校施設に期待することについて、次の項目から選択してください。(3つまで)

●回答結果の概要

3校ともに、「⑦ 快適に学校生活を送るための設備（空調やトイレなど）の充実」、「⑥ 登下校時や学校生活における防犯対策の充実」、「⑤ 個別学習や特色ある授業に柔軟に対応できるスペース」が上位3番目までに選ばれています。



9 「⑪ その他」の回答

- ・ICT 教育と平行して、あえてアナログな体験（実際に目で見ると、耳で聞く、物を作る、本を読むなど）も積極的に学校教育に取り入れていただくと期待します。そうした体験が減っているように感じるため。
- ・暗記型でなく探究型の学び、steam 教育、グローバルな教育→ 世界で生きてく知恵を授けてほしい。
- ・諦めて変更や統合に踏み切るのではなく、人を地域に呼び入れる工夫を考えて欲しい。他の地域とは違った魅力のある地域を目指して行動することに期待している。
- ・誰かに対する思いやりを学ぶこと。学校へ通うことで社会を学び、大人になる過程への選択肢を増やせるようにする。
- ・働く保護者の子どもの居場所の確保(朝や夕方、さらに土曜日など)。

アンケートの結果は以上です。

アンケートの結果をもとに、より良い教育環境の実現に向け、保護者や地域、関係者の皆様とともに議論を積み重ねていきたいと考えています。

今後ともご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。



問い合わせ先

春日井市教育委員会 学校教育課

電話番号：0568-85-6149 FAX：0568-85-0991

Eメール：gakko@city.kasugai.lg.jp